

医療
見えない

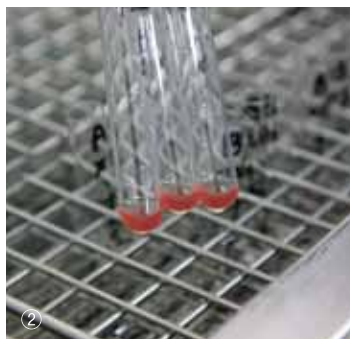


輸血検査

兵庫医科大学病院では毎日、安全な輸血のために不可欠な「輸血検査」が行われている。患者さんの血液は、貧血や手術で輸血が必要となる緊急時に備え、さまざまな項目について調べられる。検査の結果、患者さんの体内で「不適合を起こしにくい」と判定された血液製剤だけが準備されるのである。



①



②

①血液に含まれる血清(血液を遠心分離し得られる黄色・透明の液体)中にある抗体と赤血球の反応を検査。固まり具合によって血液型を判定し、血液型に合致する血液製剤を選定する。

②血液製剤と患者さんの血液を混ぜ合わせた試験管を、体温に近い37℃に温めたお湯に入れ、副作用が起きないか確認する。少しでも反応がみられるものは、輸血に使用しない。